

## 議案第48号

### 浮体式多目的公園老朽化対策工事請負変更契約の締結について

南あわじ市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成17年南あわじ市条例第46号）第2条の規定に基づき、先に議会の議決に付し、工事請負契約を締結した浮体式多目的公園老朽化対策工事について、令和4年3月適用の公共工事設計労務単価等の運用に係る特例措置の適用による変更を行いたいので、下記のとおり工事請負変更契約を締結するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求める。

令和4年6月3日提出

南あわじ市長 守 本 憲 弘

### 記

1 契約の目的	浮体式多目的公園老朽化対策工事
2 変更契約金額	183,893,600円
（現契約金額	182,600,000円）
3 今回変更による増額	1,293,600円
4 契約の相手方	株式会社 森長組 代表取締役 森 宏文

## 議案第49号

(普) 堀岸川護岸整備工事(第2期)請負変更契約の締結について

南あわじ市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例(平成17年南あわじ市条例第46号)第2条の規定に基づき、先に議会の議決に付し、工事請負契約を締結した(普)堀岸川護岸整備工事(第2期)について、鋼矢板施工において現場状況に応じた硬質地盤クリア工法への変更並びにタイロッドの設置にかかる必要部材の加工取付費用等の変更を行いたいので、下記のとおり工事請負変更契約を締結するため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求める。

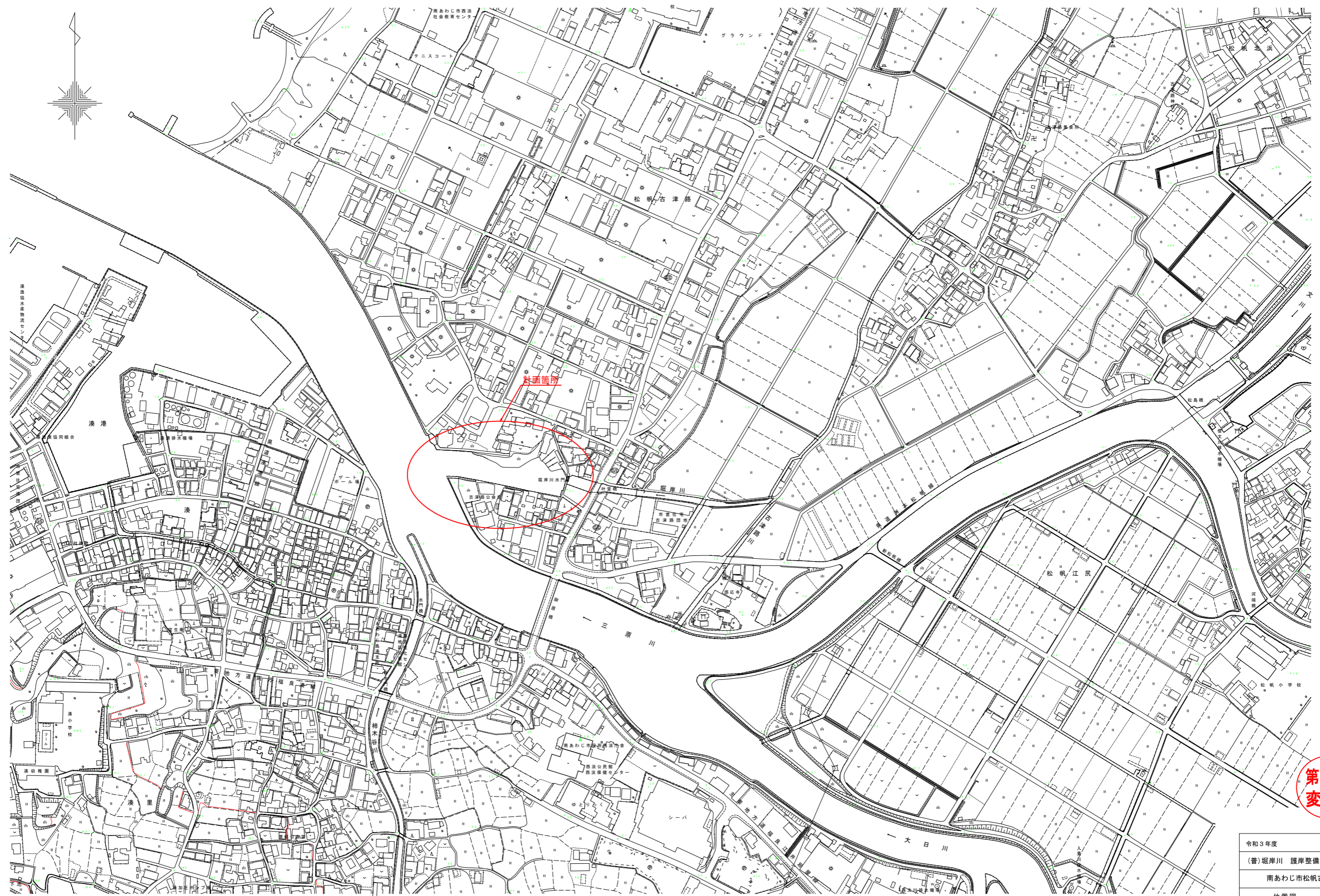
令和4年6月3日提出

南あわじ市長 守本 憲弘

### 記

- |             |                      |
|-------------|----------------------|
| 1 契約の目的     | (普)堀岸川護岸整備工事(第2期)    |
| 2 変更契約金額    | 293,109,300円         |
|             | (現契約金額 260,040,000円) |
| 3 今回変更による増額 | 33,069,300円          |
| 4 契約の相手方    | 栄和興業株式会社             |
|             | 代表取締役 川原 哲治          |

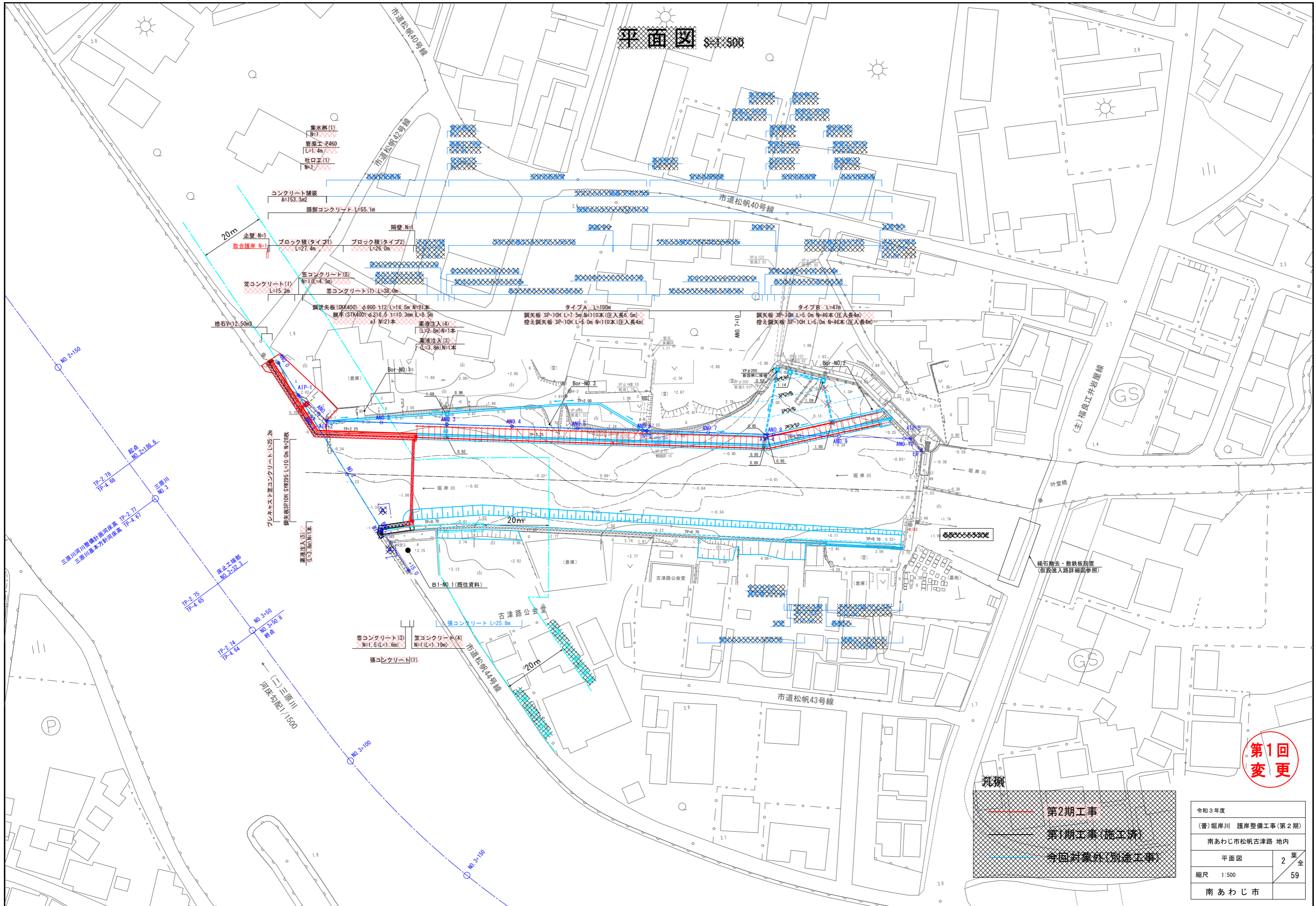
# 位置図 S=1:2500



第1回  
変更

令和3年度	
(普)堀岸川 護岸整備工事(第2期)	
南あわじ市松朝古津路	
位置図	1/業全
縮尺 1:2500	59
南あわじ市	

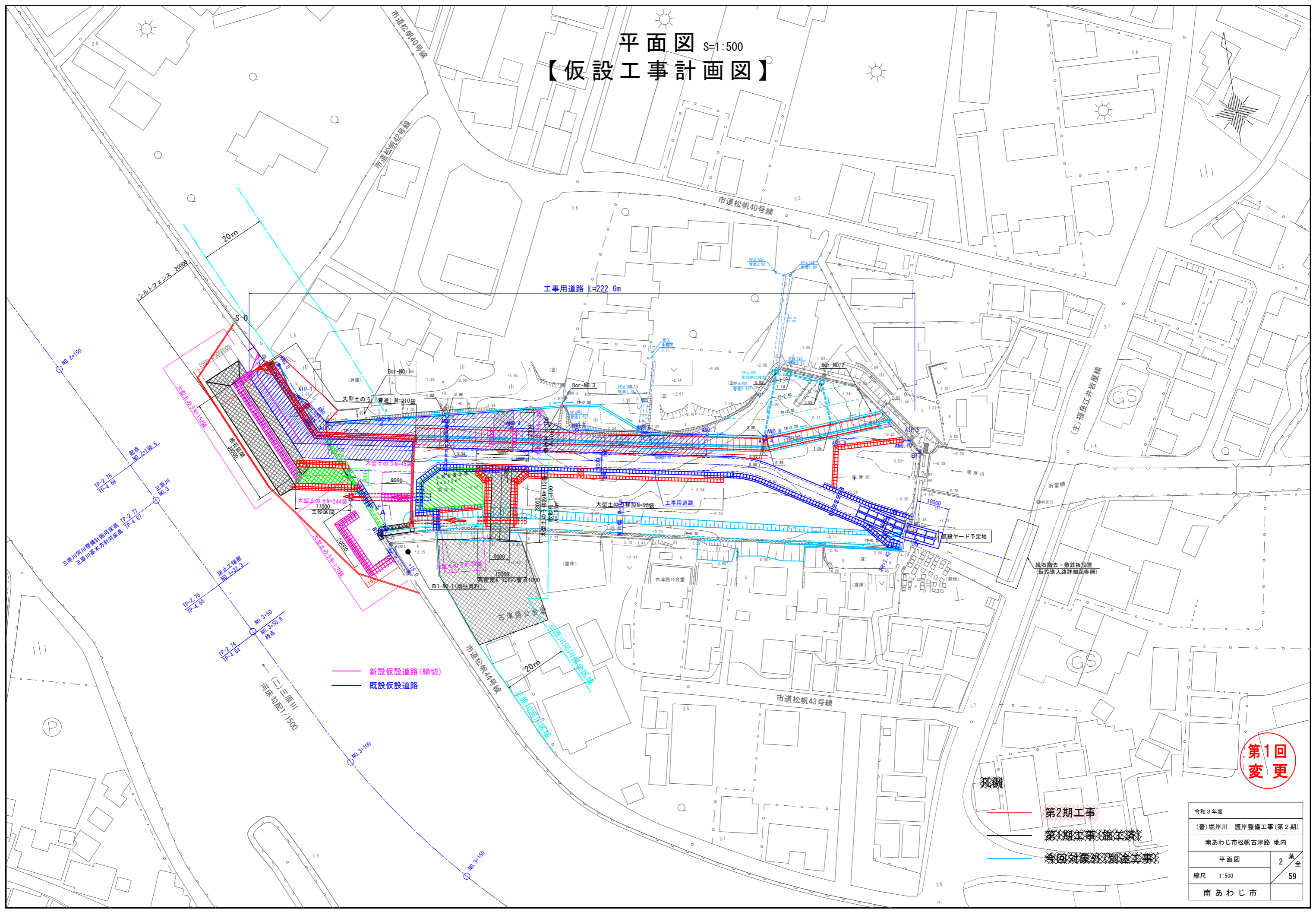
平面図 縮尺 1/500



第2期工事	第1期工事 (施工済)	今回対象外 (別途工事)
-------	-------------	--------------

令和3年度	
(普)堀岸川 護岸整備工事(第2期)	
南あわじ市松帆古津路 地内	
平面図	2 業全
縮尺 1:500	59
南あわじ市	

平面図 S=1:500  
【仮設工事計画図】



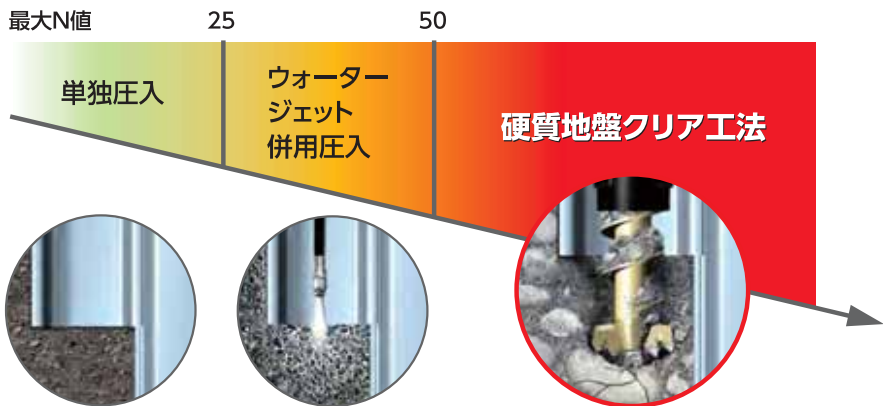
第1回変更

令和3年度	
(普)堀岸川 護岸整備工事(第2期)	
南あわじ市松帆古津路 地内	
平面図	2 業全
縮尺 1:500	59
南あわじ市	

# 工法概要

## 圧入の優位性を損なうことなく、独自の芯抜き理論により最大N値50以上の硬質地盤への圧入を実現

硬質地盤クリア工法は、圧入工法の優位性を確保した圧入機に補助工法として、オーガ掘削と圧入を連動させる「芯抜き理論」による施工方法を採用することにより、最大N値50以上の硬質地盤へ圧入施工を行う工法です。



### 圧入の優位性

- 無振動・無騒音
- 転倒しない
- 圧入機本体は軽量・コンパクト
- 杭の支持力を確認しながら施工できる
- 高精度の施工ができる



### 芯抜き理論 (圧入とオーガの連動)

圧入とオーガ掘削を連動させた独自の「芯抜き理論」により、圧入の優位性を損なうことなく、硬質地盤への圧入を実現



## 硬質地盤クリア工法

硬質地盤クリア工法の適用例



## 硬質地盤クリア工法の特長

- ◇ **最大N値50以上の硬質地盤への圧入を実現**  
従来工法では難しい玉石混りの砂礫層や岩盤など最大N値50以上の硬質地盤への圧入施工が可能です。
- ◇ **水上・傾斜地などの厳しい施工条件下での施工を実現**  
施工システムのコンパクト化により、水上・傾斜地などの厳しい施工条件下での施工に最適です。また、仮設栈橋等も必要としません。
- ◇ **排土の抑制施工を実現**  
独自の「芯抜き理論」により、掘削を最小限に抑えるため、排土を抑制し、周辺地盤を乱しません。
- ◇ **転倒の危険性がなく、高い安全性を実現**  
圧入機本体は完成杭をしっかりとつかむ機構のため、転倒の危険性はありません。また、パイルオーガと杭は独自のチャッキング機構で固定されており、高い安全性を保持しています。

さまざまな現場条件で、環境への配慮とコスト・工期の縮減を同時に実現します。